



直線は布勢だ！



日本グランプリシリーズ グレード2

布勢スプリント 2023

兼第 38 回布勢リレーカーニバル 開催要項

- 主催** 一般財団法人鳥取陸上競技協会
- 共催** 公益財団法人鳥取県スポーツ協会 日本海テレビジョン放送株式会社 布勢総合運動公園
- 後援**
公益財団法人日本陸上競技連盟、一般社団法人日本パラ陸上競技連盟
鳥取県、鳥取市、鳥取県教育委員会、鳥取市教育委員会、一般社団法人鳥取県障がい者スポーツ協会
鳥取県高等学校体育連盟、鳥取県中学校体育連盟、鳥取県小学校体育連盟、新日本海新聞社
読売新聞鳥取支局、朝日新聞鳥取総局、毎日新聞鳥取支局、産経新聞鳥取支局、山陰中央新報社
- 特別協賛**
住友電気工業株式会社・クリヤマジャパン株式会社
- 協賛**
アシックスジャパン株式会社
- 運営協力**
株式会社ニシ・スポーツ
- 期日**
2023年6月25日(日) 男女100m・110mH・100mH・男女走幅跳
- 会場**
ヤマタスポーツパーク陸上競技場(布勢総合運動公園陸上競技場)
〒680-0944 鳥取県鳥取市布勢146-1 電話 0857(28)7221
- 種目**
GP WRk対象、カテゴリーE
男子100m・110mH(1.067m)・走幅跳
女子100m・100mH(0.838m)・走幅跳

パラ 男子100m・女子100m
※日本パラ陸連指名の競技者のみ出場可
- 競技規則**
2023年世界陸連競技規則ならびに国内広告規程による。

1 1 参加料

- (1) 1種目 4,000円
- (2) 理由を問わず参加料の返金を行わない。

1 2 賞金について

クリヤマジャパン株式会社より

GP 100m・110mH・100mH・走幅跳

優勝30万円 2位10万円 3位5万円の賞金を贈呈する。

日本記録・男子100m日本人選手9秒台について

特別ボーナスを贈呈する。

・賞金の支払い方法等は別途定める支払い規定による。

1 3 参加資格及び申込方法等

- (1) **参加資格** 2023年度日本陸上競技連盟登録者で「日本グランプリシリーズ2023年シリーズ要項」並びに「2023年日本グランプリシリーズ申し合わせ事項」「大会申し合わせ事項」によるものとする。また、エントリー資格に関わらず、主催者・日本陸連強化委員会が招待・推薦する競技者が参加資格を得て、エントリーされ出場することがある。
- (2) **参加標準記録**

100m参加標準記録 男子 10" 45 女子 11" 90

110mH、100mH 男子 14" 15 女子 13" 75

各種目ともターゲットナンバーは、24とする

ウェイティングは、25番以降16名とし追加はしない

走幅跳参加標準記録 男子 7m80 女子 5m90

ターゲットナンバーは、12とする

6月18日(日)までに欠場届が提出された場合、13番以降の競技者を順次繰り上げる。その際は、実行委員会より連絡する。

記録有効期間 2022年4月1日～2023年6月4日

6月7日(水)出場決定者を布勢スプリントのHPで発表する。

- (3) **様式** 布勢スプリントHPから「布勢スプリント申込様式」
申込責任者に、直接つながる電話番号、メールアドレス等記入のこと
- (4) **申込先** 布勢スプリント実行委員会 電子メール fuse-sp@hal.ne.jp
※申込様式送信後受付完了メールが届かない場合、実行委員会へ問い合わせのこと。
- (5) **申込期間** 5月22日(月)9:00～6月5日(月)17:00まで
※同一所属は、代表者がまとめて申し込みをし、チーム名で参加料の納入をすること。
- (6) **問い合わせ** メールのみ受け付ける fuse-sp@hal.ne.jp
鳥取陸協事務局では問い合わせを受け付けない
- (7) **出場決定者**はHP発表後6月20日(火)までに下記口座にエントリーしたチーム名で参加料を振り込むこと。

山陰合同銀行 湖山出張所

普通 4513646

フセスプリントジョウインカイ

布勢スプリント実行委員会

- (8) 100m・110mH・100mHは、A決勝(予選3組2着+2)、B決勝、C決勝を行う。
B決勝は、GP予選記録9位から16位とする。
C決勝は予選記録17位以下とウェイティングレースとの上位8名とする。
- (9) **出場決定者の故障等**による棄権については、6月23日(金)17:00までに「欠場届」を布勢スプリント実行委員会へメールにより提出する。fuse-sp@hal.ne.jp
※届けなく無断で欠場した場合は、以後のグランプリシリーズへの出場を認めない処置を講ずる場合がある。
欠場届は、布勢スプリントHPよりダウンロードすること。

- (10) 6月24日(土) 17:00にスタートリストを発表する。
- (11) GPに出場決定できなかったエントリー競技者は、自動的にウエイティングレース(2組16名)にエントリーし欠場があった場合、順次GP種目に変更する。
- (12) 選手、申込責任者には日本海テレビより大会参加についての取材が行われることがある。
- (13) GP出場者は、レース終了後、ファンとの交流イベントに短時間参加していただく場合がある。
- (14) 競技者が大会参加中に負った傷害または疾病に対しては応急処置までを行う。
- (15) 新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスなどによる感染症罹患中および快復後十分な時間を経過していない場合に競技会へ参加しない、また競技会場において観戦しないこと。
大会主催者は競技会に関わる全ての人の感染に対するいかなる責任も負わない。
- (16) 大会主催者は競技に関わる人(競技者、審判、役員)に対して、傷害保険に加入する。
補償内容は、入院4日まで実費・5日以上実費倍額、死亡300万円とする。

1.4 メディアについて

大会取材に関しては事前に申込みが必要。

取材要項を熟読のうえ、取材申請書を担当者に提出すること。

1.5 個人情報

- (1) 主催者および共催者は個人情報保護に関する法令等を遵守し、日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づいて取り扱う。なお、取得した個人情報は、本大会の資格審査、プログラム編成会議および作成、記録発表や公式WEBページ、その他競技運営および陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- (2) 本大会はテレビ放送およびインターネットで動画配信を行うことがある。
- (3) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者、日本陸連および主催者、共催者、日本陸連が承認した第三者が大会運営や宣伝の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、グッズ製作、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
- (4) 出場選手の名前および所属をプログラム及び新聞に掲載する。

1.7 ドーピングコントロールについて *グランプリ種目に適用する。

- (1) 本競技会は、ワールドアスレティックス(WA) アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会(時)ドーピング検査対象大会である。競技会(時)検査は大会前日23時59分から検査が終了するまでの期間であり、尿又は血液(或いは両方)の採取が行われる。検査該当者は検査員の指示に従って検査を受けること。
- (2) 競技会(時)検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、または顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
- (3) 本競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。18歳未満の競技者については、本競技会へのエントリーにより、親権者の同意を得たものとみなす。
- (4) 上記(3)にかかわらず本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者が署名した同意書を大会に持参すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできる。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名した当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出すること。ドーピング検査実施時に親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング検査手続に一切影響がないものとする。
- (5) 本競技会参加者は、JADA クリーンスポーツ・アスリートサイト(<https://www.realchampion.jp>)を利用して、アンチ・ドーピングについて事前に学習しなければならない。
- (6) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。

- (7) 競技会(時)・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となることがあることに留意すること。
- (8) TUE申請について
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト (<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は JADA のウェブサイト (<https://www.realchampion.jp/resources/000162.html>) を確認すること。禁止物質・禁止方法について TUE が付与されている場合には、その証明書(コピーで可)をドーピング検査の際に担当検査員へ提出すること。
- (9) WA アンチ・ドーピング規則および規程、日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、WA または JADA のウェブサイトにて事前に確認すること。

1 8 競技場内で着用できる衣類と持ち込める物品について

競技会における広告および展示物規程により、競技場内で着用できる衣類等に掲出できる製造会社名/ロゴ、スポンサー名/ロゴの大きさ、数については下記の様になっている。事前に確認しておくこと。違反した場合にはテープ等でマスキング処置を行う。

アスリートキット

- (1) 競技用の衣類(トップス、ベスト、パンツ、レギンスなど)、ウォームアップ用の衣類、セレモニーキット、トラックスーツ、Tシャツ、スウェットシャツ、スウェットパンツ、レインジャケット
- 上衣 下衣 [それぞれ]
- ・製造会社名/ロゴ: 一箇所 40 cm²まで (高さ 5 cm)
 - ・スポンサー名/ロゴ: 一箇所 40 cm²まで (高さ 5 cm)
 - ・所属団体名/ロゴ、学校名/ロゴ:
上衣 前後 各一箇所 *長さは問わないが、高さは 前: 5 cm、後: 4 cm
下衣 一箇所 高さは 5 cm
*学校名/ロゴに関しては、上衣・下衣 大きさの規制なし
- (2) 競技者が着用するあらゆるその他のキットや衣類など(靴下、ヘッドギア、帽子、ヘッドバンド、手袋、アームバンド、メガネ、サングラス etc.)
- ・製造会社名/ロゴ: (一つに) 一箇所 6 cm²まで (高さ 3 cm)
※メガネおよびサングラスについては、製造会社名/ロゴを 2 箇所掲出できる。
 - ・所属団体名/ロゴ: 一箇所 6 cm²まで
 - ・学校名/ロゴ、都道府県名/ロゴ: 一箇所 大きさを問わない

個人の所有物およびアクセサリー

- (1) タオル バッグ
- ・製造会社名/ロゴ: 一箇所 40 cm²まで (高さ 5 cm)
 - ・スポンサー名/ロゴ: 二箇所 40 cm²まで (高さ 5 cm)
 - ・競技者名/個人者ハッシュタグ: 一箇所 40 cm²まで (高さ 5 cm)
- *バッグについては、スポンサー名/ロゴのうち一箇所を以下に変更できる
- 所属団体名/ロゴ、学校名/ロゴ: 一箇所
[所属団体名/ロゴ] 長さは問わないが高さは 5 cm
[学校名/ロゴ] 大きさの規制なし
- (2) 飲料ボトル
- ・アスリートスポンサー名/ロゴ: 二箇所 40 cm²まで (高さ 5 cm)
- *ペットボトルを持ち込む場合はラベルをはがすこと。